



2009年1月14日
北海道ガス株式会社

石狩LNG基地建設計画における運転開始時期の前倒しについて

北海道ガス株式会社（本社：札幌、社長：大槻博）は、現在進めております石狩湾新港地区でのLNG（液化天然ガス）受入基地建設計画（2008年4月16日付公表済み）において、旺盛な天然ガス需要に対応した供給体制を早期に整備するため、その運転開始時期を当初計画の2013年12月から2012年12月に前倒しすることを、本日開催の取締役会で決定しましたのでお知らせいたします。

なお、これに伴い工期を短縮することになりますが、それ以外の事項につきましては、当初の計画どおり進めてまいります。

当社では、今後とも一層の拡大が見込まれる北海道内の天然ガス需要に応え、その普及に積極的に努めるとともに、安定供給の確保に万全を期してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上

■ 石狩LNG基地の建設計画概要（2008年4月16日公表済み）

- (1)建設場所 石狩市新港中央4丁目（石狩湾新港中央埠頭）
- (2)敷地面積 約10万㎡
- (3)主な設備 LNGタンク（18万KL×1基）、LNG気化器、外航LNG船受入バース、
内航LNG船およびローリー出荷設備 等
- (4)総事業費 約400億円

